

## 平成29年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

### 事業実施報告書

I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 石川県 】

1 実践テーマ	【 V 】
2 実施対象者	実技指導：100名（小学5・6年生） 講 演：185名（小学生100名・保護者等85名）
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 ( ) ② 行事名 ( ) ③ その他 ( ) (2) 地域における活動 ① イベント名（スポーツ選手ふれあい事業） ② その他 ( )
4 目標 (ねらい)	オリンピアンとの交流やオリンピックに関する学びを通して、スポーツの価値や関わり方について理解を深め、生涯にわたって積極的にスポーツに親しもうとする資質や能力を育てるとともに、夢に向かって努力することや諦めない気持ちを持つことの大切さを学ぶことで、2020東京オリンピック・パラリンピックに向けた機運醸成を図ること。
5 取組内容	●スポーツ選手ふれあい事業 日時 ・平成29年10月14日（土） 13：30～16：00 場所 ・いしかわ総合スポーツセンター 講師 ・朝原 宣治 さん（陸上競技）  内容 ・実技 W-U-P、からだの使い方（上半身と下半身の運動） 股関節の動かし方、スキップなど ・講演、質疑応答 メダルを獲得するまでの努力や苦労を、自身の体験をもとに講演して頂いた。また、スポーツは、勝敗のみならず、人として必要なことを多く学ぶことができる場もあるので、どんなスポーツでもいいので、一生懸命に取り組んでほしいとスポーツの価値についても話して頂いた。

	   
6 主な成果	<p>●児童の感想文には以下の内容が多く書かれていたので、目的の中にある、「スポーツに積極的に親しむ」「夢に向かって努力する、諦めない」「機運醸成を図る」などの目的は達成された。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・朝原さんに間近にあえて本当に嬉しかった。</li> <li>・夢に向かって、頑張りたい。</li> <li>・中学でも高校でも陸上競技を続けたい。</li> <li>・楽しく体を動かすことができた。</li> <li>・今まで以上に陸上競技を頑張りたい。</li> <li>・つらくても諦めず、頑張り抜こうと思った。</li> <li>・陸上競技が好きになった。 など</li> </ul>
7実践において工夫した点 (事業の特色)	対象を小学生にしたことで、児童1名に対し、保護者1名が引率することを想定して、事業を計画した。多くの保護者に、講演を聞いてもらい、保護者にもスポーツの価値や関わり方について理解してもらうことができた。
8主な課題等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会場を事前に予約していたため、講師との日程調整に苦慮した。</li> <li>・小学生の陸上大会とバッティングしていたら、参加者の確保が難しい。</li> <li>・雨天でも実施できる会場の確保。</li> </ul>
9来年度以降の実施予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次年度も同様の事業を行う予定</li> </ul>